

(3) 歩車共存道路

岸和田市にある岸和田駅周辺地区は、行政機関や観光中心地であるとともに、城下町であったことから木造密集市街地も存在しており、重点整備地区に位置付けられている。

地区内の経路は、基準に適合した経路と基準を緩和する経路に区分されている。また、基準を緩和する経路では、歩道が確保できない場合に歩車共存道路とし、石畳の舗装により車両の速度抑制や周辺との景観調和を実現させている。

さらに、インターロッキング舗装や無電柱化など、現地の状況に応じ経過措置を活用した対策を講じ、移動の円滑化を図っている。



図 6-5 歩車共存道路の状況（岸和田市の事例）

出典：google map



図 6-6 経過措置を活用した道路の状況（岸和田市の事例）

出典：google map